

ひろしま好きじゃけんコンソーシアム「東広島市・学生発スタートアップチャレンジ」事業募集要項

ひろしま好きじゃけんコンソーシアム事務局

1. 事業目的・趣旨

本事業は、東広島市に立地する広島大学、近畿大学工学部及び広島国際大学(以下、「各大学」という。)の学生や院生に芽生えた自由で創造的なアイデアや起業家意識を具体化・実践することを目指す仕組みです。広島大学学長裁量経費及び東広島市予算を原資に、課題毎に資金支援し、各大学の教職員やベンチャーキャピタルと伴走することで、アントレプレナーシップに必要な力(行動力、強靭力、想像力等)を身に付けることを目指していきます。

文系・理系、個人・グループを問わず、留学生も応募可能(ただし日本語で応募いただく必要があります)です。昨年度の実施の様子は以下動画から見てみてください。

(3分動画)

<https://fshare.hiroshima-u.ac.jp/nextcloud/index.php/s/6K8JWncAoQkbrnP>

【ご参考:2022年度・学生発スタートアップチャレンジ採択課題】

<採択事業名 1>売れ残った料理の販売サイト運営による持続可能食品ロス削減の実現

「まだ食べられる料理を必要とする人の元に届けたい」と思い、飲食店の閉店前や閉店後に余ってしまった料理を弁当に詰め、Web アプリを通じて注文予約を受け付けるテイクアウトプラットフォーム、「まかない」を運営しています。

<採択事業名 2>天然のサトウキビアルコールから作った自然派香水 LOCOTA

香るたび自然を感じる香りを追求し、自然由来の化粧品を利用したい方、甘すぎる香りが苦手な方にも使いいただけます。環境に配慮した原料を使い、香りで忘れがちな環境意識に訴えかけます。

<採択事業名 3>環境系技術者の養成に向けて～国家資格取得のための教材作成および職業紹介～

環境保全・環境調査といった、環境分野で活躍する若手技術者の養成を目指します。国家資格である公害防止管理者試験の教材作成の他、教育機関での試験対策講座・職業紹介も行います。社会人経験、大学院での研究経験、保有資格などを総動員し、若者にも分かりやすい学習教材を作成していきます。

<採択事業名 4>外国につながる児童生徒への日本語教室と自然体験活動・保護者への情報提供事業～全ての人に安心と居場所を～

外国につながる児童生徒とその保護者を対象に、「日本語教室」「自然体験活動」「情報提供」の3つを実施し、学校外での経験や他者とつながること機会を提供し、安心して生活できる「居場所」をともにつくることを目指しています。

<採択事業名 5>グリーンワーク ～自然の中でのテレワーク～

職場(学校)、家以外の第3の場所を自然の中でのテレワーク環境として提供する事業です。リフレッシュしながら働くことで学習効率、作業効率の向上を目指します!

<採択事業名 6>パソコン環境設定から、働きながら健康になる職場づくり

働く人の健康と幸せに貢献したい。多くの仕事がパソコンに集約される中、パソコン環境を医学的に個別最適化し、さらに職場で運動指導を行うことで、働きながら健康になる職場づくりを行います。

<採択事業名 7>心のオンライン相談室

外国人が抱えている悩みに対し、ICT 技術を活用した母国語のカウンセリングと治療のサポートを提供します。母国語でカウンセリング可能なカウンセラーと繋ぐことで、より詳細に心理的な問題を見きわめ、外国人のメンタルヘルスを守ることを目指します。

<採択事業名 8>学生研究者×企業発技術シーズ マッチング&新規事業創出プラットフォーム

新規事業の創出を目的とした研究開発型インターンシップを提供します。特に不確実性の高い企業の技術シーズにおける課題解決と新規機能開拓を目指し、それに最適な研究遂行能力を有する学生とのマッチング及び事業開発支援を実施します。

<採択事業名 9>スマートフォン依存から脱却して、夢の実現への第一歩を踏み出そう。

現代人のスマホ依存率は約 8 割であり、スマホを使用している平均時間は約 5 時間弱とされています。これでは、新しいことにチャレンジすることが出来ません。私達のチームは、この問題に対して、スマホの使用を抑制するデバイスを開発することで、皆さんの夢の後押しをします！

<採択事業名 10>UniScription

私が考案する事業はサッカーレプリカユニフォームのレンタルサブスクリプションサービスです。このサービスを通して、レプリカユニフォームをより安く、気軽に使えるようにし、多くのサッカープレイヤーがモチベーション高くサッカーをプレーできる姿を目指したいと思います。

2. 事業の仕組み・スケジュール

この事業は、書面審査及びヒアリング審査を経て採択された事業に対し資金支援し、waypoint venture partners 株式会社とともに、学生や院生の皆様に芽生えたアイデアの具体化や、実践的な起業経験を学ぶものです。

※本事業の事前説明会 (WEB) を 7 月 5 日 (水)、7 月 10 日 (月) (18:00~19:00) の 2 回開催致します。

自身の考えている内容が本事業の枠組みに合うのか等を気軽に質問・相談いただくことができますので、本事業に関心のある方は、まずはお気軽にご参加いただければと思います。なお、リアルタイムでの参加が難しい場合は、後日オンデマンド配信致しますので、ぜひそちらをご視聴ください。

※7月5日、10日の説明会は同じ内容ですので、両方にご参加いただく必要はありません。

※事前説明会への参加を希望される方は、以下の URL よりお申込みのうえ、

<https://forms.gle/NtUscvnUM1eaihur9>

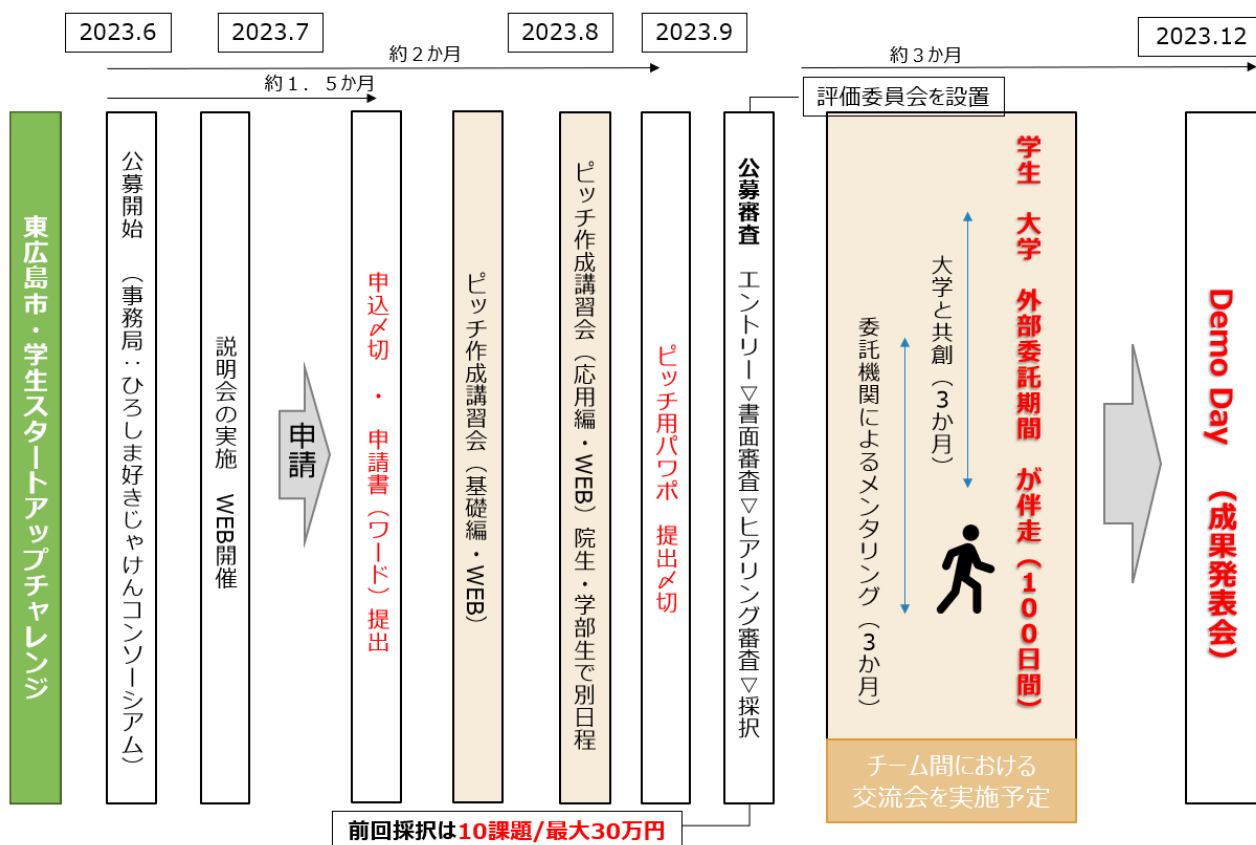
当日は以下の URL からご参加ください。

<https://zoom.us/j/99860942086?pwd=amRDRm1FaHNDTVYyUkhrSmIKY1hEdz09>

ミーティング ID: 998 6094 2086

パスコード: 174416

本年度のスケジュールは以下の通りです。



ピッチ作成講習会については、今年度初めて行う取り組みです。ヒアリング審査に向けて、昨年および昨年、本事業の**審査や活動期間中のメンタリングを担当いただいたベンチャーキャピタル**が、以下の日程でピッチの作成方法等を指導いたします。ピッチレベル向上に向け、是非積極的にご参加ください！

※本講習会の受講は任意です。本講習会を受講しなくても、ご応募いただくことは可能です。

日時	講習会プログラム	対象者
8月18日(10:00~11:00)	ピッチ作成講習会(基礎編)	応募者全員
8月23日(10:00~11:00)	ピッチ作成講習会(応用編)	応募者のうち学部生
8月28日(10:00~11:00)	ピッチ作成講習会(応用編)	応募者のうち院生

3. 助成額及び採択件数

助成金額および採択件数は、申請状況や申請内容等を踏まえて、審査により個別に決定いたします。

申請に当たっては、事業実施期間を踏まえて、計画の実施に必要なと考える金額を申請してください。

(ご参考: 今年度全体予算: 600万円、昨年実績: 最大30万円/採択数10件)

※昨年は最大30万円の範囲で助成しましたが、今年度は必要に応じて、30万円を超える申請も可能です。

真に必要な金額を申請してください。ただし審査により、申請額よりも減額したうえで採択する可能性があります。

4. 助成対象経費

備品費	: 10万円以上 20万円未満で耐用年数が1年以上のもの
消耗品費	: 文房具、製作用資材等概ね10万円未満もしくは耐用年数が1年未満のもの
旅費	: 現地調査・現地協議に必要となる移動交通費等
謝金	: 講師等に支払う謝金など(原則、学内の教員・学生等への支払いはできない)
その他	: 印刷費(ポスター、チラシ、検討資料、報告書の印刷費等)や 会議費(学外施設の会場使用料等)等

※助成金支払いまでの間、立替払いが発生する可能性があります。

5. 実施期間

原則として、単年度での採択(事業期間目安: 令和5年12月末まで)とします。

6. 結果通知及び事業費配分予定

令和5年9月中旬～下旬

※採択、不採択に関わらず、すべての方に審査結果を通知します。

7. 提案申込書及び事業申請書の提出先・お問い合わせ先

(1)「書面用申請書(8-1)」については、**8月14日(月)17時**までにご提出ください。

<提出先>

下記の専用申請フォーム(Google Forms)に接続し、提案申込書をアップロードしてください。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfBELY7b27HKV-ESGF_6jYv0bpg80ROYbpweHb3Wst0f8Tg/viewform?usp=sf_link

(2)ピッチ作成講習会を経て、「ヒアリング用資料(8-2)」を**9月5日(火)17時**までに提出してください。

なお、事前提出いただいた「書面用申請書(8-1)」に修正がある場合には、併せて再提出いただいても構いません。

<提出先>

下記の専用申請フォーム(Google Forms)に接続し、提案申込書をアップロードしてください。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfqOI4UjJxk5ZTpsMpzTYusFC_zrOo1YS6EV10MVjJJaFI6cQ/viewform?usp=sf_link

<問合せ先>

広島大学 オープンイノベーション本部 産学連携部 スタートアップ推進部門

〒739-8511 東広島市鏡山 1-3-2

TEL: 070-1542-7123

E-mail: psi-office@ml.hiroshima-u.ac.jp

8. 申請書

8-1. 書面用申請書

MSP ゴシック 10.5 ポイントで、4枚程度を目安に作成ください。

また、提出にあたっては、青字部分は削除して提出下さい。

8月14日17時までにご提出ください。

■前提・事務情報

①事業テーマ

今回のチャレンジで行う事業テーマの名称を記載ください。

②メンバー、連絡先情報等

下の表に記載ください。各大学の学生及び院生であれば、文系・理系、個人・グループは問いません。また、留学生も応募可能ですが、日本語で資料作成・質疑応答が難しい場合、日本語ができる方をメンバーに入れて提案ください。

代表者氏名 *学籍番号	大学名・研究科・学部名	専攻・学科名	学年	社会人経験の有無	
ふりがな () *				(有) (無)	
連絡先	TEL(携帯) () -				
	今後の御案内はメールで行います。確実に受け取れるPCメールのご記入をお願いします。 メールアドレス:				
メンバー構成(グループ提案の場合)					
ふりがな 氏名 *学籍番号	大学名・ 研究科・学部名	専攻・学科名	学年	Email	社会人経験の有無
*					(有・無)
*					(有・無)
*					(有・無)
*					(有・無)
*					(有・無)
*					(有・無)

■事業関連情報

③目指したい社会の姿、課題、提案したきっかけ

今回の事業を契機として、将来的に訪れる「未来の姿」や「人々の暮らし」を想像して自由に記載してください。また、なぜ、今回のプロジェクトのアイデアを思い付いたのか(授業を受けて、バイト中に気づいたなど)記載してください。

④プロジェクトのコアターゲット

提案事業の内容で、具体的に届けたい相手先を明確にして記載ください。

その際、「大学生」や「主婦」といった粒度感ではなく、例えば「地方から首都圏に出てきた大学生 1~2 年生であり、中でも、学科の在籍人数が少なく、キャリアのモデルになるような先輩が少ない層」などといったように、細かめに、皆様が考える事業が仮説的に確実に刺さるであろうターゲットを意識して記載ください。

⑤提供サービス

提供しようとしているサービスを具体的に記載してください。

⑥提供にあたってベースになる技術や強み

研究室などですでにベースになる技術がある場合は、技術の概要を記載してください。また、その他、個人・チームとして保有する強みがあれば、概要を記載してください。

⑦プロジェクト期間終了時に目指す姿

2023 年 12 月末の終了時点で目指す姿を記載してください。

例えば、「ターゲットや提供価値の仮説をヒアリングや簡素な試作品を使って検証できている状態」、「ターゲットや提供価値の検証を終えた上でベータ版のリリースにむけて開発を始めている状態」など、今回の予算を使って 2023 年 12 月末までの期間でどこまで目指すのかを記載してください。

⑧必要経費及び期間中の活用計画

必要と考える経費について、今後の行動計画を記載ください(計画時点で上限なし)。

※全体予算の制約があり、申請通りの助成額となるとは限りません。審査によっては減額して採択する可能性がありますので、できるだけ用途や積算根拠が明確に理解できるように記載を工夫してください。

なお、必要な予算(備品発注や旅費等)は 2023 年 12 月末までに使用してください。

必要経費			
備品費の明細		消耗品費の明細	
品名・仕様 (単価×数量)	金額	品名 (単価×数量)	金額
小計		小計	
旅費等の明細		謝金の明細	
事項	金額	事項	金額
小計		小計	
その他の明細			
事項	金額		
小計			

実行項目と実行計画(スケジュール)	
期間	実施項目
月 旬 ~ 月 旬	
月 旬 ~ 月 旬	
月 旬 ~ 月 旬	

■その他情報

皆様と一緒に活動するメンター(waypoint venture partners)に期待することや、意気込みを記載ください。

8-2. ヒアリング用資料

様式に基づき、**パワーポイント資料7枚以内(説明時間:3分)で作成(表紙含む)**ください。

※「8-2ヒアリング用資料」の提出〆切は、9月5日17時までです。

9. 審査の進め方及び審査基準

提案いただいたプロジェクトについては、東広島市・学生発スタートアップチャレンジ審査委員会において、書面申請を審査します。

御提案いただいた申請書のうち、書面審査を通過したものについて、**ヒアリング審査を実施**させていただきます(9月第2～3週を想定)。**ヒアリング審査は説明3分、質疑応答7分**とします。ヒアリング審査には代表者の方の出席は必須とし、その他のメンバーの同席も可能とします。

(審査のポイント)

次に掲げる観点から、プロジェクト内容の審査を行うこととします。

- ① 長期的に目指したい社会の姿に夢があり、また、プロジェクト期間終了時における目指す姿が具体的であること。
- ② 提供したいコアターゲットや提供したいサービス等が、現時点で具体的かつ明確に分析・設定されていること。
- ③ ビジネスモデルやアイデアなどが独創的または現実的なものであること。
- ④ メンターとの対話をしっかり行いつつ、実現に向けて、柔軟かつ粘り強く取り組める者であること。
- ⑤ 経費の使用目的が妥当なものとなっていること。